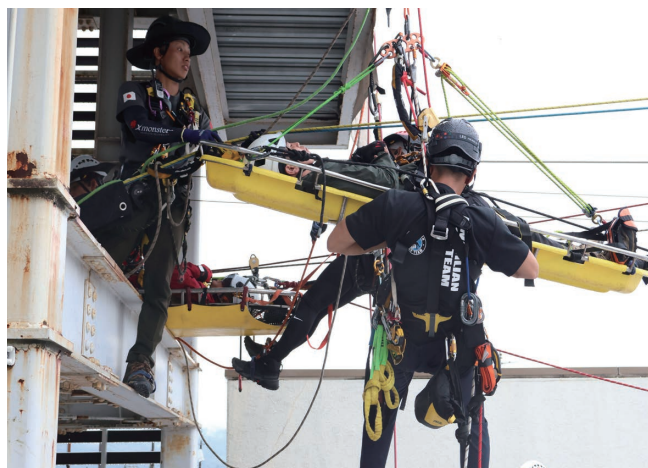
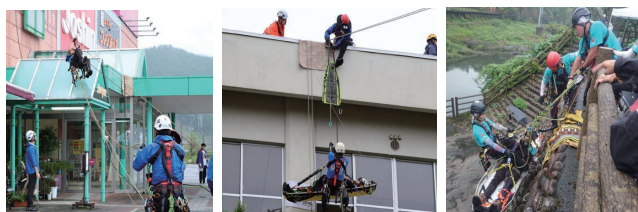




丹波市で初！ロープレスキュー大会を開催

10月4、5日、ロープレスキューの技術向上を目指して、「Hyogo Advance Challenge」がはじめて丹波市で開催されました。消防隊員による10チームが県内外から参加し、旧山南中学校など市内4つの会場で、日ごろの訓練の成果を発揮しました。



丹波国際映画祭で話題の30作品を上映

観客投票でグランプリを選ぶ「第3回丹波国際映画祭」が、10月13日まで「エビスシネマ。」など4会場で行われました。舞台挨拶では、今年も海外の映画祭などで受賞した檜皮葺ドキュメンタリー映画の岡部聡監督や天野裕充監督らが登壇し、映画にかける想いや撮影秘話を語りました。

Machikado - Topics

まち☆とぴ



東播丹波連絡道路の早期実現を目指して

8月30日、西脇市の「オリナスホール」で、丹波市と西脇市の市民約400人が参加し、第6回国道175号東播丹波連絡道路早期実現促進大会が開催されました。大会では、地元の期待や熱い思いを伝えるために、藤井比早之衆議院議員ほか関係者に、調査中区間である西脇市黒田庄町から氷上地域間の早期事業化を求めて要望が行われました。



第2期丹波市生涯学習基本計画を答申

9月26日、丹波市生涯学習推進審議会の岡田龍樹会長から、第2期丹波市生涯学習基本計画の策定についての答申が行われました。岡田会長は、「委員をはじめ地域住民の生涯学習に対する理解が深く、11回にわたる審議会でも、活発に意見交換が行われていたのが印象的だった」と振り返っていました。



丹波市防災フェアで 楽しみながら防災にふれる

9月28日、丹波ゆめタウンで丹波市防災フェアとミーツ丹波が行われました。水消火器を使った消火体験やポップアップホール屋上からのロープレスキューの実演、防災関連グッズの展示など、来場者たちは楽しみながら防災にふれる機会となりました。

水消火器（左）や環境にやさしいecoリサイクル土のう（中央）などを使って楽しく学ぶ子どもたち。会場には、はたらくるまも集合し、大型バスや重機、大型トラクターなどの乗車体験に、親子連れの長い列ができていました。

緊急時の踏切の非常ボタンも体験しました。



たんば まなびのマルシェを開催

9月7日、市民プラザで「みんながセンセイ！みんなが生徒！たんば まなびのマルシェ 2025」が開催され、12人のセンセイが自分の好きなことや得意なことを生かして授業を行いました。新井小6年生のそうちゃんセンセイ（小澤奏太くん、写真右）は、車の魅力をテーマに授業に挑戦し、「とても緊張したけど、自分が車のどんなところを好きかを伝えることができてよかった」と話していました。

フラワーアレンジメント（左上）、金封紙の使い方（右上）、赤ちゃんとのコミュニケーション（左下）、カードマジック（右下）など、さまざまなジャンルのセンセイが授業を行いました。

